

夏のセミナー 1998

平成 10 年度夏のセミナーは、7 月 31 日から 8 月 1 日に
京都で開催され、22 大学、研究機関、企業、89 名の参加がありました。

<講演内容>

7 月 31 日 (金)

- 1) シロアリ腸内共生系
(理化学研究所 主任研究員 工藤俊章 先生)
- 2) 核酸モデル分子を用いた核酸機能制御へのアプローチ
(大阪大学工学研究科分子化学専攻 助教授 和田健彦 先生)
- 3) 高脂血症治療薬プラバスタチンの開発研究
(三共株式会社第一生物研究所 次長 辻田代史雄 先生)
- 4) タンパク質の精製技術 ークロマトグラフィーによる分離精製を中心にしてー
(アマシャムファルマシアバイオテック 政岡佳子 先生)
- 5) 日本学術振興会特別研究員制度について
(日本学術振興会 研究者養成課課長 谷本滋 先生)

8 月 1 日 (土)

- 1) ポスドク制度を考える
(大阪大学工学研究科応用生物工学専攻 助手 藤原伸介 先生)
- 2) アメリカでポストドクをすること
(奈良先端科学技術大学院大学 助教授 吉田和哉 先生)
- 3) 知的所有権とその活用
(株) 関西新技術研究所 常務取締役 佐村秀夫 先生)

総会・交流会 1998

平成 10 年度の広島大学における大会の
1 日目の夜に総会・交流会を開催しました。

[▶若手会Topへ](#)